

マイナビティーンズラボ 【2024年】10代女子が選ぶトレンドランキングを発表！

10代に絶大な人気を誇る「Mrs. GREEN APPLE」が2冠を達成！
「焼きポンデ作り」「氷タンフル作り」などお手軽アレンジレシピが流行

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：土屋芳明）が運営する、ティーンのマーケティングやリサーチを行う『マイナビティーンズラボ』（URL:<https://cm-marketinglab.mynavi.jp/teenslab/>）は、「2024年10代女子が選ぶトレンドランキング」を発表しました。
本ランキングは、2024年に流行した「ヒト・コト・モノ・コトバ・ウタ」の5ジャンルについて、13～19歳の女性609名を対象にアンケートの回答を集計したものです。2015年に調査を開始してから今年で10年目を迎えます。



【ランキング概要】

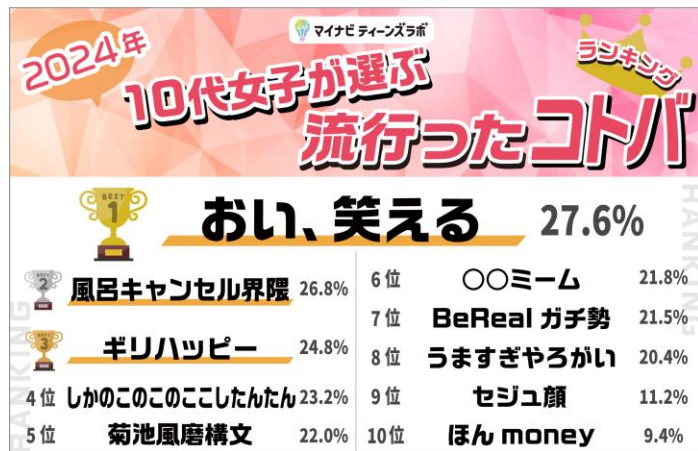
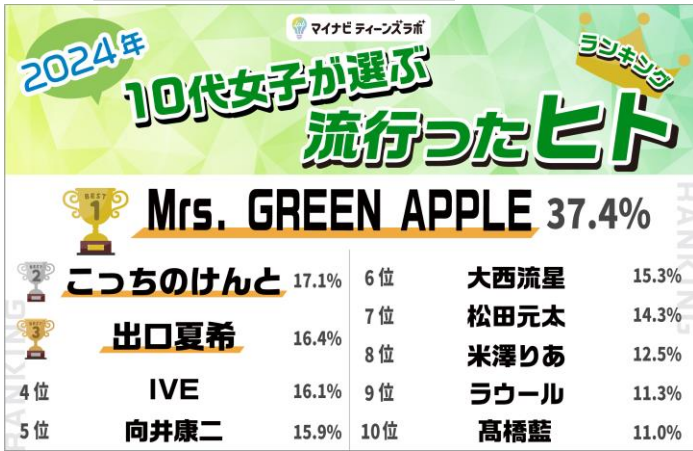
2024年のトレンドランキングは、ヒト部門・ウタ部門にて「Mrs. GREEN APPLE」が2冠を達成。アーティストの「こっちのけん」とは楽曲やダンスと合わせて、ヒト部門・コトバ部門・コト部門の3部門で上位ランクインとなった。コト部門では「焼きポンデ作り」や「氷タンフル作り」といった10代女子でも手軽に購入できて、真似しやすい簡単アレンジレシピが話題に。

モノ部門ではフードが上位にランクイン。この2～3年はコロナ禍の影響もあり、外出先で購入したものを皆で食べる、ということ自体が下火になっていたが、2024年はサーティワン アイスクリームの「よくばりフェス」や丸亀製麺の「うどーなつ」など、手軽に皆で食べられるスイーツの人気が戻ってきた印象だ。

情報解禁は11月13日(水)11時以降にてお願いいたします

2024年11月吉日
マイナビティーンズラボ

【ヒト部門 / コトバ部門】



【ヒト部門 (TOP3)】

1位 : Mrs. GREEN APPLE (37.4%)

現在、大森元貴・若井滉斗・藤澤涼架の3人で活動するアーティスト「Mrs. GREEN APPLE」(通称:ミセス)がヒト部門1位に。2024年は5カ月連続でシングルをリリースするなど精力的な活動が続き、今回のランキングではヒト部門・ウタ部門の2冠を獲得。10代女子へのインタビューでは『ミセスの曲はいつも話題になる!』という声も多く、まさに彼女たちの“青春バンド”としての地位を確立しているようだ。最近バラエティ番組への出演など各メンバーがフォーカスされ、ますます人気を集めている。

2位 : こっちのけんと (17.1%)

楽曲制作や映像制作、デザインなど幅広い活動を行うマルチクリエイター「こっちのけんと」が2位にランクイン。2024年5月に「はいよるこんで」をリリースすると、キャッチーなメロディーとその音楽に合わせて踊る「ギリギリダンス」がTikTokで流行し、瞬間に話題に。コトバ部門、ウタ部門でも3位を獲得し、10代女子のトレンドの中心となった。「緑のマルチアーティスト」をキャッチコピーとし、緑のメカネや髪色がアイコンとなっているのに加え、俳優・菅田将暉の弟としても注目を集めている。

3位 : 出口夏希 (16.4%)

2024年上半期ランキング7位から一気に3位へと急上昇。10代女子が今最も注目している女優のひとり。4月にフジテレビ系連続ドラマ「ブルーモーメント」のヒロインや、8月には映画「赤羽骨子のボディガード」のヒロインを務め、話題となった。大人びた雰囲気の中に可愛らしさを兼ね揃えた彼女の魅力に今後も目が離せない。

【コトバ部門 (TOP3)】

1位 : おい、笑える (27.6%)

一般女性が偶然発した「おい、笑える」という感想を撮影した動画がSNSにアップされると、その言い回しや間の取り方が面白いと話題になった。10代女子へのインタビューでは、『学校でなにか面白いことがあった時に「おい、笑える」と返す』といった声もあり、日常でも使うコトバとして流行ったようだ。

2位 : 風呂キャンセル界限 (26.8%)

文字通り、入浴・シャワーを浴びないということの意味する。面倒くさい、気力がないといったマインドから来ているコトバで、10代女子からは『友達との夜の電話で「もう遅くなったから風呂キャンセル界限」などとふざけて話したりする』といった声もあった。さらに派生してなにか面倒なものがあつた時に「〇〇キャンセル界限」などと表現し、幅が広がっているようだ。

3位 : ギリハッピー (24.8%)

ヒップホップユニットのKOMOREBI (コモレビ) の曲である「GiriGiri」がTikTokの音源として流行した。サビのフレーズ「ギリ・ギリ・ギリハッピー」に合わせて踊る「ギリハピダンス」が10代女子の間で流行。やがて「ギリハッピー」というコトバとして普段使いするフレーズへと派生したようだ。

情報解禁は11月13日(水)11時以降にてお願いいたします

【モノ部門 / コト部門】



【モノ部門 (TOP3)】

1位：サーティワン アイスクリーム「よくばりフェス」(33.3%)

サーティワン アイスクリームが2024年5月に開催した期間限定のキャンペーン。(※現在こちらのキャンペーンは終了しております。)好みのアイスクリームを3つ選べる「トリプルポップ」の購入者を対象に、プラス100円(1コにつき)でスモールサイズよりやや小さいポップスクラブサイズのフレーバーを最大7個まで追加でき、計10個のフレーバーを一度に購入できると話題になった。インタビューでは『友達とカラオケで分けて食べた』『期間中に4回行った』など、10代女子の間でも盛り上がった様子が伺えた。

2位：焼き芋 香ばしキャラメル フラペチーノ (31.0%)

スターバックス コーヒーから毎年人気の焼き芋フラペチーノが、今年はキャラメルソースを合わせた秋の新作として登場。インタビューでは『スターバックスの焼き芋フラペチーノは間違いない』『焼き芋が好きなお子が多いから、毎年楽しみに待ってる人が結構いる』など、熱量の高いコメントがいくつも出た。期間限定の商品にも関わらず、熱烈なファンを獲得しており、去年のフラペチーノとの違いも楽しみながら満喫しているようだ。

3位：丸亀うどん-なつ (21.5%)

2024年6月から丸亀製麺の新品目として販売されているうどんから生まれたドーナツの「丸亀うどん-なつ」がランクイン。発売当時は「きび糖味」と「やみつきカレー味」の2種類で、おやつとしても軽食としても人気だったようだ。気軽に入れる丸亀製麺でフラッと寄って買って食べられる手軽さと、もちもちとした食感が美味しいと、10代女子からも好評だった。

【コト部門 (TOP3)】

1位：焼きポンデ作り (26.4%)

ミスタードーナツの定番商品「ポン・デ・リング」をフライパンで焼くアレンジレシピ「焼きポンデ作り」がコト部門1位に。焼くだけという簡単なアレンジなのに、新たなポン・デ・リングの味わいが楽しめるSNSを中心に話題となった。手軽に購入できて、自分たちでも試しやすいアレンジということもあり、10代女子の間でもSNS上で見て楽しむだけでなく、実際に試してみたという人も多かった。

2位：氷タンフル作り (23.6%)

韓国語でフルーツ餡を意味する「タンフル」が派生し、冷凍フルーツを氷水に入れるだけでアレンジになる「氷タンフル作り」が今年の夏SNSで話題となった。TikTokでは失敗しない作り方やパリッとした食感を伝えるASMR動画が多数投稿され、新感覚でヘルシーなスイーツとして反響を呼んでいたようだ。

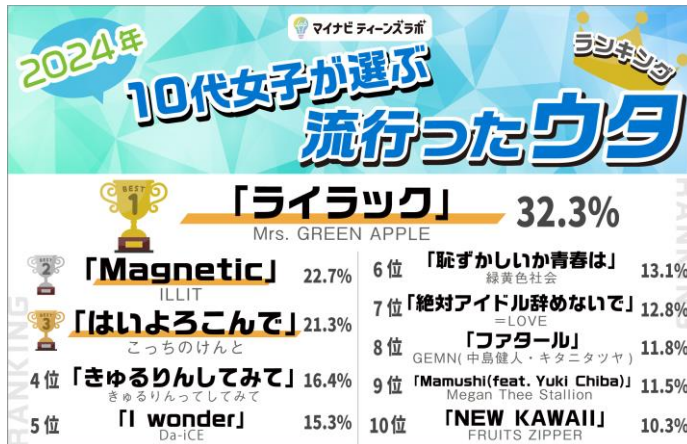
3位：ギリギリダンス (19.9%)

ヒト部門2位にランクインした「こっちのけん」とのシングル「はいよろこんで」のサビに合わせて踊る「ギリギリダンス」がコト部門としても3位にランクイン。TikTokでは多くのインフルエンサーがダンス動画をアップし、本人も「ME:I」や「Da-iCE」「NiziU」など様々なアーティストと一緒に踊ったコラボ動画を投稿すると100万再生を超えるなど反響が大きく、10代女子の間では知らないという人がいないほど話題になっていた。

情報解禁は11月13日(水)11時以降にてお願いいたします

2024年11月吉日
マイナビティーンズラボ

【ウタ部門】



【ウタ部門 (TOP3)】

1位 : 「ライラック」Mrs. GREEN APPLE (32.3%)

「ライラック」は5か月連続シングルリリースの第一弾としてリリースされた楽曲で、瞬間にTikTokで拡散され話題になった。別で行った10代女子へのインタビューでは、その場にいたほぼ全員が流行った曲として挙げており、彼女たちが皆で口ずさむ姿が印象的だった。以前から10代に人気の「Mrs. GREEN APPLE」だが、今年は曲だけではなくヒト部門でも1位を獲得しており、アーティストにも注目が集まっている。

2位 : 「Magnetic」ILLIT (22.7%)

今最も若年層からの注目度が高いK-POPアーティストの1組である「ILLIT (アイリット)」のデビュー曲。2024年3月にリリースされた楽曲にも関わらず、根強く10代女子に人気の様子だ。YouTubeの公式MVは1.5億回 (2024年10月時点) を記録し、SpotifyではK-POPガールグループのデビュー曲史上、最速で累計再生数1億回を突破。K-POPになじみのない層も「一度は聞いたことがある」と言うほどの大ヒットとなった。

3位 : 「はいよろこんで」こっちのけんと (21.3%)

コト部門にランクインしている「ギリギリダンス」の音源として、10代女子の間で爆発的な人気を得た。一度聴いたら耳から離れなくなるメロディと、メッセージ性の強い歌詞も共感を呼び、YouTubeの公式MVビデオは1億回を突破 (2024年10月時点)。歌っている「こっちのけんと」自身もヒト部門でランクインするなど、曲・ダンス・アーティストの3拍子全てに注目が集まる、2024年を代表する1曲となった。

【3部門TOP3ランクインの「こっちのけんと」様からの受賞コメント】

ヒト部門 2位『こっちのけんと』

なななんと…！？本当にありがとうございます。僕としても今年は結婚やら「はいよろこんで」リリースやら大きく人生が動いた年でございました。そんな自分のメモリアルな年にこのような嬉しいランキングにも載せていただき本当にありがとうございます。来年もがんばります！！

コト部門 3位『ギリギリダンス』

本当にありがとうございます！ここ最近仕事でお会いした方や街中でお声がけくださった方が「うちの子供がよく歌って踊ります！」と言っているのがとても嬉しいです。制作当初の歌詞は「Get it Get it done」だったので、カタカナ表記にして本当によかったなと思いました。これを機に少しずつ人生について考えるきっかけになっていただければ幸いです。ほんっつっつとうにありがとうございます！！まだまだがんばります！！

ウタ部門 3位『はいよろこんで』

本当にありがとうございます。この楽曲は僕だけでなく共同作曲のGRPさんやMV制作のかねひさ和哉さんやこっちのけんとチームの皆様全員で愛情を込めて作った一曲なので、みなでこの喜びを分かち合いたいと思います。僕の人生だけでなく色んな意味で、色んな人の人生も変わってきている一曲なので、今後も愛していきたいと考えています。改めましてこの度はありがとうございました。まだまだがんばります！

情報解禁は11月13日(水)11時以降にてお願いいたします

2024年11月吉日
マイナビティーンズラボ

※トップ10をはじめ、ランキングの詳細はサイトで公開中！
<https://cm-marketinglab.mynavi.jp/column/trendranking2024/>

<マイナビティーンズラボ「2024年10代女子が選ぶトレンドランキング」概要>

調査方法：『マイナビティーンズ』メンバー58名よりフリーアンサーで抽出したワードの中から、JK編集部が5つのジャンルごとに30項目をピックアップ。その中から『マイナビティーンズ』会員と外部調査会社のパネルにアンケート調査を実施

回答数：13～19歳の女性609名（複数選択式）

調査期間：2024年9月13日（金）～2024年10月1日（火）

『マイナビティーンズラボ』とは？

「マイナビティーンズラボ」は、ティーン向けプロモーション事例やティーンの最新トレンド、流行感度の高い高校生メンバーで自主調査したリサーチデータなど、ティーンのプロモーションをお考えの方に役立つ情報発信を行うサイトです。

(URL：<https://cm-marketinglab.mynavi.jp/teenslab/>)

なお、10代女子へのトレンド調査・ランキング発表は2015年から行っており、今年で10年目です。

【本件に関するお問い合わせ先】
『マイナビティーンズラボ』編集部
嶺岸／三上／佐藤／水上
Email：w.is_sales@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ】
株式会社マイナビ
社長室 広報部 山崎
Email：koho@mynavi.jp